

鹿児島県感染症情報

2012年 第26週報 (6月25日~7月1日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

ヘルパンギーナの報告数は、6週連続で増加しました。毎年、初夏から秋にかけて流行する疾患ですので、今後の動向には注意が必要です。

★ **ヘルパンギーナの発生動向とその予防対策**

ヘルパンギーナの報告数は、前週63人より55人多い118人(定点当たり報告数2.15)で、前週の約1.9倍と増加しました。前週より報告数の増加した保健所は、加世田(5.67)、始良(4.71)、鹿児島市(3.77)、指宿(1.50)でした。ヘルパンギーナは、咽頭結膜熱(プール熱)、手足口病と同じく、毎年初夏から秋にかけて流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎であり、夏型感染症(いわゆる“夏カゼ”)です。

ヘルパンギーナの起病因原体は、コクサッキーA群ウイルスをはじめとしたエンテロウイルスです。エンテロウイルスは、感染者のノドや腸で増殖し、唾液や便に排出されるため、感染者からの咳やくしゃみで飛び散った唾液、また便に含まれるウイルスが、周囲の人へと感染します。感染者が使用したタオルやコップ、発病した乳児のオムツを処理した後の手を介して感染が拡がるのが考えられることから、予防方法としては、手洗いの徹底が基本です。患者の症状が落ち着いた後も1ヵ月近くウイルスが排出されることがありますので、意識的に手を洗うように心がけてください。患者の咳やくしゃみで排出されたウイルスの侵入を防ぐには、うがい有効です。

腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症・全数報告疾患)は、第23週以降、4週連続で届出があります。手洗いの励行と食中毒の一般的な予防方法(食品の保存温度管理、生肉の加熱徹底等)に努めてください。

★ **腸管出血性大腸菌感染症の発生動向とその予防対策**

平成24年における腸管出血性大腸菌感染症の届出数は、今週の2例を含めて、48例(患者22例、無症状病原体保有者26例)でした。血清型別では、O111(37例, 77.1%), O157(7例, 14.6%), O26(3例, 6.3%)の順に多く、年齢別では、20歳以上(13例, 27.1%), 3歳(12例, 25.0%), 4歳(5例, 10.4%)の順に多い報告数でした。

昨今のマスコミ報道で話題となっていますが、牛の生レバーの提供・販売を禁止した食品衛生法の規格基準が7月1日から施行されました。これは、去年4月のユッケによる腸管出血性大腸菌の集団食中毒等を受けての措置です。夏季に入り、気温の上昇とともに、細菌が繁殖しやすい時期となるため、食品の保存温度管理、調理器具等の消毒をはじめ予防対策には十分注意してください。

今週のインフルエンザの報告数は、前週と比べ減少しました。前週より報告数が増加した保健所は、出水(4.40)、川薩(3.57)、鹿児島市(0.65)、指宿(0.33)でした。なお、徳之島保健所は3週連続で流行発生注意報域です。

☆ **一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況**

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核6例(肺結核4例, 結核性胸膜炎1例, 無症状病原体保有者1例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2例【血清型/毒素型:O111VT1(1例), O157VT1VT2(1例)】
四類感染症	発生報告なし
五類感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病1例 追加25週:アメーバ赤痢(1例), 後天性免疫不全症候群(1例)

☆ **定点報告疾患の発生状況**

- ・今週の定点医療機関数はインフルエンザ定点93, 小児科定点55です。
- ・第26週の定点把握対象疾患の総報告数は894人で、前週より8人少なかった(詳細については後述)。
- ・**流行発生警報**の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【感染性胃腸炎(開始20.0, 終息12.0)】: 加世田(16.00), 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(開始8.0, 終息4.0)】: 西之表(14.00)

【咽頭結膜熱(開始3.0, 終息1.0)】: 鹿屋(3.40), 西之表(3.00), 出水(1.67)

- ・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【インフルエンザ(基準値10.0)】: 徳之島(17.00)

※ (数値) は定点当たり報告数
※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

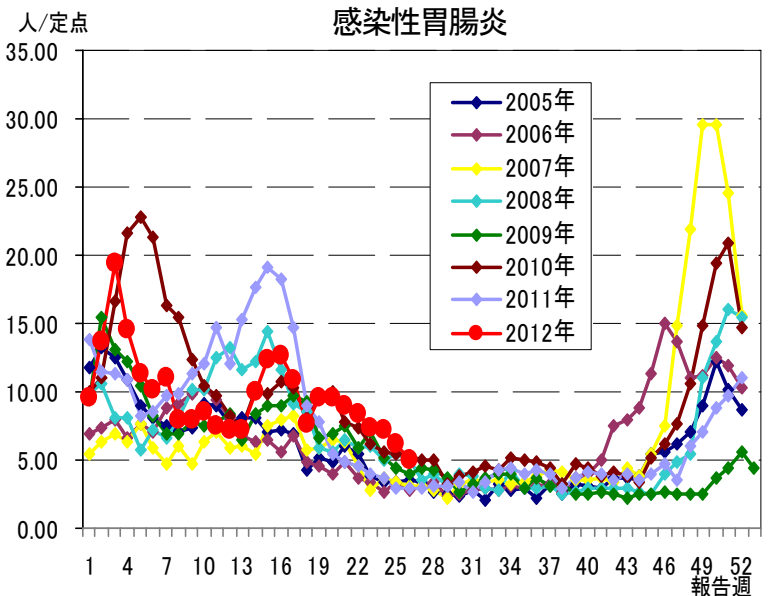
(1) 感染性胃腸炎

第26週の感染性胃腸炎の報告数は277人で、前週より65人少なく、定点当たりの報告数は5.04であった。

年齢別では、1歳(44人)、20歳以上(43人)、2歳(36人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、加世田保健所(16.00)、始良保健所(8.14)、川薩保健所(7.00)の順に多い。

加世田保健所が5週連続で流行発生警報域である。



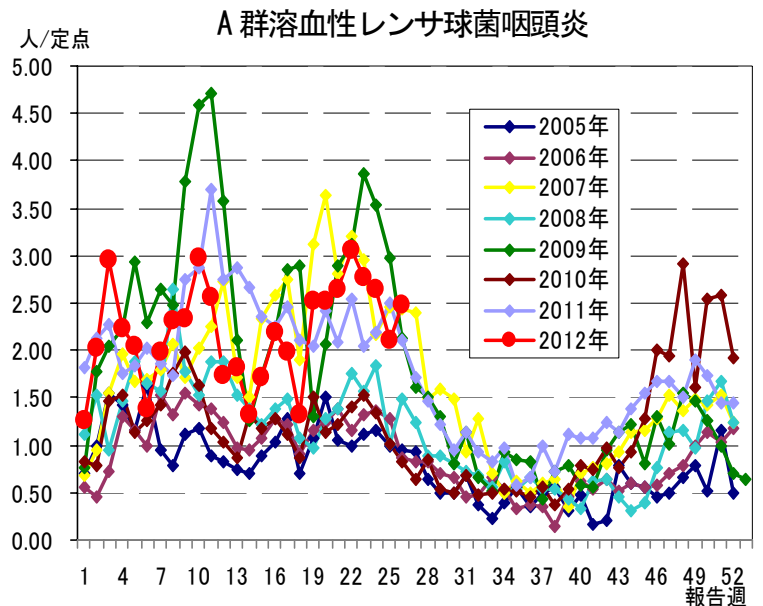
(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

第26週のA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は136人で、前週より20人多く、定点当たりの報告数は2.47であった。

年齢別では、6歳(24人)、5歳(22人)、3歳(17人)の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、西之表保健所(14.00)、川薩保健所(6.00)、鹿児島市保健所(5.38)の順に多い。

西之表保健所が今週から流行発生警報域である。



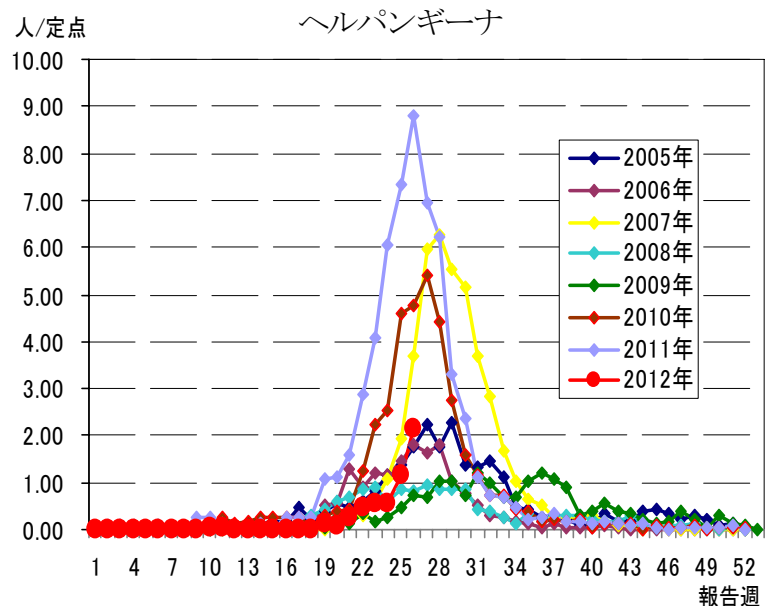
(3) ヘルパンギーナ

第26週のヘルパンギーナの報告数は118人で、前週より55人多く、定点当たりの報告数は2.15であった。

年齢別では、1歳(42人)、2歳(32人)、3歳(15人)の順に多かった。

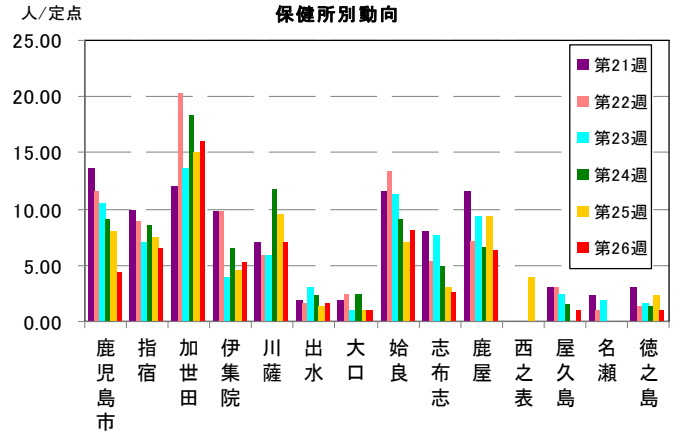
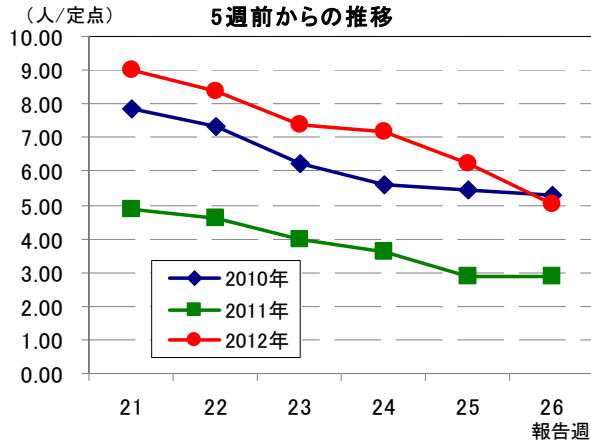
保健所別の定点当たり報告数は、加世田保健所(5.67)、始良保健所(4.71)、鹿児島市保健所(3.77)の順に多い。

平成23年第34週以降、流行発生警報域の保健所はない。

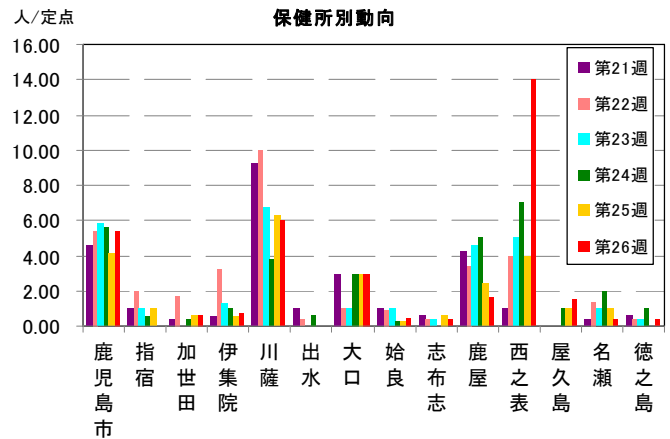
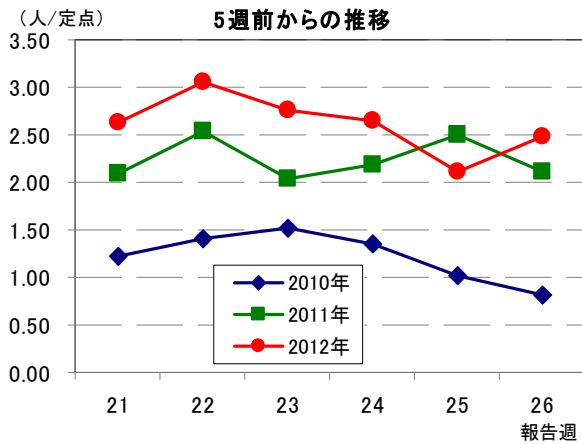


☆上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

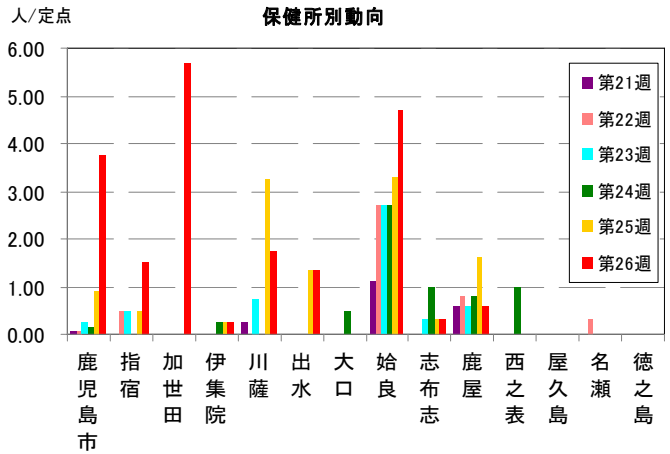
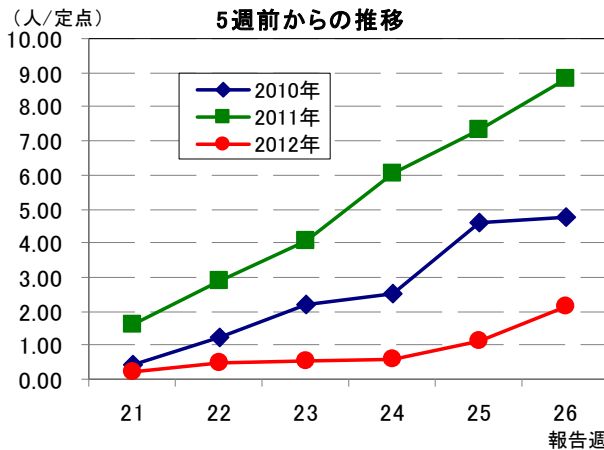
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

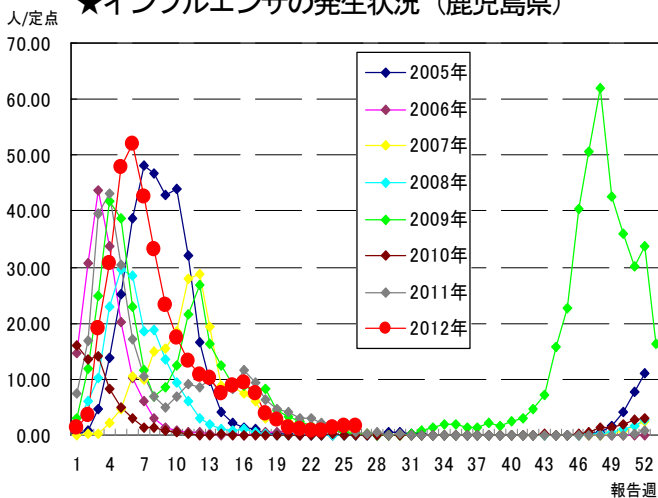


(3) ヘルパンギーナ (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

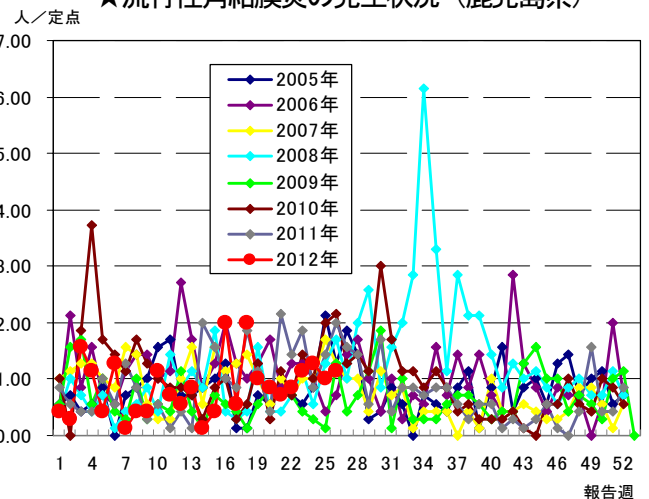


☆注目される感染症の発生状況

★インフルエンザの発生状況 (鹿児島県)



★流行性角結膜炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2012年	(報告週)	第26週
-------	-------	------

定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2012年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	153	1.65	32,569
小児科定点	○ RSウイルス感染症	20	0.36	756
	咽頭結膜熱	54	0.98	821
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	136	2.47	3,100
	感染性胃腸炎	277	5.04	13,721
	水痘	43	0.78	3,237
	○ 手足口病	5	0.09	293
	伝染性紅斑	-	-	61
	突発性発しん	23	0.42	729
	百日咳	-	-	26
	○ ヘルパンギーナ	118	2.15	307
	○ 流行性耳下腺炎	52	0.95	1,095
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	2
	○ 流行性角結膜炎	8	1.14	158
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	4
	マイコプラズマ肺炎	4	0.33	236
	○ クラミジア肺炎	1	0.08	1
報告数合計		894		57,116

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2012年21週)	4週前 (2012年22週)	3週前 (2012年23週)	2週前 (2012年24週)	1週前 (2012年25週)	今週 (2012年26週)
インフルエンザ	報告数	101	80	88	125	151	153
	定点当り	1.09	0.86	0.95	1.34	1.62	1.65
RSウイルス感染症	報告数	14	5	16	12	12	20
	定点当り	0.25	0.09	0.29	0.22	0.22	0.36
咽頭結膜熱	報告数	58	32	46	55	54	54
	定点当り	1.05	0.58	0.84	1.00	0.98	0.98
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	145	168	152	146	116	136
	定点当り	2.64	3.05	2.76	2.65	2.11	2.47
感染性胃腸炎	報告数	495	462	407	395	342	277
	定点当り	9.00	8.40	7.40	7.18	6.22	5.04
水痘	報告数	57	71	58	64	57	43
	定点当り	1.04	1.29	1.05	1.16	1.04	0.78
手足口病	報告数	3	6	12	7	2	5
	定点当り	0.05	0.11	0.22	0.13	0.04	0.09
伝染性紅斑	報告数	1	-	1	3	5	-
	定点当り	0.02	-	0.02	0.05	0.09	-
突発性発しん	報告数	33	51	33	32	41	23
	定点当り	0.60	0.93	0.60	0.58	0.75	0.42
百日咳	報告数	-	-	-	4	2	-
	定点当り	-	-	-	0.07	0.04	-
ヘルパンギーナ	報告数	13	26	30	31	63	118
	定点当り	0.24	0.47	0.55	0.56	1.15	2.15
流行性耳下腺炎	報告数	45	40	33	48	43	52
	定点当り	0.82	0.73	0.60	0.87	0.78	0.95
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	0.14	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	5	6	8	9	7	8
	定点当り	0.71	0.86	1.14	1.29	1.00	1.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	0.08	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	2	6	5	7	4
	定点当り	0.25	0.17	0.50	0.42	0.58	0.33
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.08

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2012年26週(06月25日～07月01日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	153	1.65	20	0.36	54	0.98	136	2.47	277	5.04	43	0.78	5	0.09	0	0.00	23	0.42
鹿児島市	15	0.65	10	0.77	7	0.54	70	5.38	58	4.46	11	0.85	1	0.08	-	-	6	0.46
指宿	1	0.33	1	0.50	-	-	-	-	13	6.50	2	1.00	-	-	-	-	2	1.00
加世田	-	-	-	-	-	-	2	0.67	48	16.00	3	1.00	-	-	-	-	3	1.00
伊集院	-	-	4	1.00	4	1.00	3	0.75	21	5.25	1	0.25	-	-	-	-	1	0.25
川薩	25	3.57	4	1.00	-	-	24	6.00	28	7.00	1	0.25	4	1.00	-	-	5	1.25
出水	22	4.40	-	-	5	1.67	-	-	5	1.67	3	1.00	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	4	2.00	6	3.00	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	14	2.00	3	0.43	57	8.14	-	-	-	-	-	-	4	0.57
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	8	2.67	2	0.67	-	-	-	-	-	-
鹿屋	2	0.25	-	-	17	3.40	8	1.60	32	6.40	17	3.40	-	-	-	-	1	0.20
西之表	-	-	-	-	3	3.00	14	14.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	3	1.50	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	3	0.60	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	85	17.00	-	-	-	-	1	0.33	3	1.00	2	0.67	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	118	2.15	52	0.95	0	0.00	8	1.14	0	0.00	0	0.00	4	0.33	1	0.08
鹿児島市	-	-	49	3.77	10	0.77	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	3	1.50	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	17	5.67	7	2.33	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	7	1.75	8	2.00	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	4	1.33	1	0.33	-	-	-	-	2	2.00	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	33	4.71	2	0.29	-	-	1	1.00	-	-	-	-	1	1.00	1	1.00
志布志	-	-	1	0.33	6	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	3	0.60	13	2.60	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1.00	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2012年26週(06月25日～07月01日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	報告数	153	1	5	6	5	5	5	7	5	11	9	5	19	13	6	8	9	8	12	9	5
	定点当り	1.65	0.01	0.05	0.06	0.05	0.05	0.05	0.08	0.05	0.12	0.10	0.05	0.20	0.14	0.06	0.09	0.10	0.09	0.13	0.10	0.05
(小児科定点報告疾病)	合計		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	20	3	4	4	2	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.36	0.05	0.07	0.07	0.04	0.09	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	54	-	4	18	10	6	5	5	2	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.98	-	0.07	0.33	0.18	0.11	0.09	0.09	0.04	0.02	0.02	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	136	1	-	9	15	17	13	22	24	10	7	6	7	-	5	-	-	-	-	-	-
	定点当り	2.47	0.02	-	0.16	0.27	0.31	0.24	0.40	0.44	0.18	0.13	0.11	0.13	-	0.09	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	277	8	17	44	36	19	19	20	12	11	10	10	17	11	43	-	-	-	-	-	-
	定点当り	5.04	0.15	0.31	0.80	0.65	0.35	0.35	0.36	0.22	0.20	0.18	0.18	0.31	0.20	0.78	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	43	-	3	7	7	10	4	2	2	2	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.78	-	0.05	0.13	0.13	0.18	0.07	0.04	0.04	0.04	0.05	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	5	-	-	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.09	-	-	0.02	0.04	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	23	3	9	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.42	0.05	0.16	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	118	1	10	42	32	15	10	5	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	2.15	0.02	0.18	0.76	0.58	0.27	0.18	0.09	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	52	-	-	6	5	12	9	8	5	3	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.95	-	-	0.11	0.09	0.22	0.16	0.15	0.09	0.05	-	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	1	1	-	-
	定点当り	1.14	-	-	0.14	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.57	-	-	0.14	0.14	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計		0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.33	-	0.17	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-